

2003年9月の情報です。

7-2 一般環境地域の調査結果

単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$  ただし、重金属類及びベンゾ[a]ピレンは

ng/m<sup>3</sup>

実施主体 物質名	横浜市	川崎市			横須賀市	平塚市	
	緑区 三保小学 校	中原保健 中所	多摩区 登戸小学 校	多摩区 生田浄水 場	横須賀市衣 笠 行政センター	平塚市役 所	旭小学 校
ベンゼン	2.0	2.0	2.4	-	1.8	1.8	1.9
トリクロロエチレン	1.1	2.5	1.9	-	1.1	1.3	0.93
テトラクロロエチレン	0.61	1.2	1.6	-	1.9	0.41	0.43
ジクロロメタン	2.5	8.1	4.7	-	5.2	3.7	3.5
アクリロニトリル	0.062	0.14	0.13	-	0.17	0.028	0.056
塩化ビニルモノマー	0.33	0.026	0.022	-	(0.0092)	0.035	0.041
クロロホルム	0.20	0.29	0.30	-	0.14	0.27	0.20
1,2-ジクロロエタン	0.096	0.093	0.076	-	0.042	0.12	0.12
1,3-ブタジエン	0.27	0.30	0.31	-	0.11	0.26	0.24
アセトアルデヒド	2.3	3.1	2.8	-	3.1	2.9	2.3
ホルムアルデヒド	4.1	3.4	3.0	-	2.3	3.6	2.6
水銀及びその化合物	2.0	1.7	1.9	-	3.7	2.0	1.4
ニッケル化合物	3.7	6.0	-	3.9	4.9	4.9	4.3
ヒ素及びその化合物	1.1	1.2	-	1.0	0.76	1.3	1.2
ベリリウム及びその化合物	0.047	0.046	-	0.037	(0.042)	0.050	0.052
マンガン及びその化合物	39	38	-	28	23	30	31
クロム及びその化合物	4.9	8.0	-	5.6	4.0	0.60	4.5
ベンゾ[a]ピレン	0.55	0.28	-	0.24	0.050	0.33	0.31
酸化エチレン	0.10	0.13	0.13	-	0.086	0.11	0.095

実施主体 物質名	藤沢市	相模原市	神奈川県		一般環 境 年平均 値	環境基準値等 環境 基準 値	参考値	
	藤沢市役 所	相模原市役 所	小田原市役 所	厚木市役 所				
ベンゼン	2.0	4.1	1.5	2.1	2.2	3		
トリクロロエチレン	1.1	1.4	0.46	1.2	1.3	200		
テトラクロロエチレン	0.46	1.0	0.33	0.68	0.86	200		
ジクロロメタン	2.8	2.8	4.4	4.7	4.2	150		
アクリロニトリル	0.16	0.073	0.086	0.069	0.097		0.1	①
塩化ビニルモノマー	0.076	0.019	0.039	0.048	0.065		10	③
クロロホルム	0.21	0.21	0.20	0.18	0.22		0.4	①
1,2-ジクロロエタン	0.12	0.15	0.083	0.085	0.099		0.4	①
1,3-ブタジエン	0.40	0.25	0.17	0.25	0.26		0.04	①

アセトアルデヒド	1.7	3.2	3.2	3.6	2.8		5	①
ホルムアルデヒド	2.2	4.2	4.7	4.7	3.5		0.8	①
水銀及びその化合物	2.3	2.0	1.8	2.3	2.1		1000	②
ニッケル化合物	4.7	5.7	6.2	8.3	5.3		26	②
ヒ素及びその化合物	1.6	2.3	2.3	2.6	1.5		2.3	①
ベリリウム及びその化合物	0.031	0.061	0.055	0.052	0.047		4.2	①
マンガン及びその化合物	44	33	39	41	35		150	②
クロム及びその化合物	5.7	3.5	5.1	8.5	5.0		0.83	①
ベンゾ[a]ピレン	0.40	0.31	0.36	0.58	0.34		0.11	②
酸化エチレン	0.054	0.074	0.091	0.11	0.098		—	

#### 備考

- (1) 各地点における年平均値を算出する際、検出下限値未満である測定値は検出下限値の1/2として算出した。
- (2) ( )で示した測定値は、算出した年平均値が、年間の最大検出下限値未満の数値であったもの。
- (3) 参考値(環境庁記者発表資料「平成13年度有害大気汚染物質等モニタリング調査結果」より抜粋)については、それぞれ
- ① 米国環境保護庁(EPA)発ガン性10-5リスク濃度
  - ② WHO欧州地域事務局ガイドライン値(1996)
  - ③ WHO欧州地域事務局ガイドライン値(1996改定時にはリストにない物質)
  - ④ ジクロロメタンは24時間平均値、ホルムアルデヒドは30分平均値であり、これ以外のユニットリスクで示されない物質は年平均値を示す。
  - ⑤ クロム及びその化合物の欄の参考値は、六価クロム化合物としての発ガン性10-5リスク濃度である。